

株式会社エフエムひらかたへの市の関与のあり方について

令和2年6月

枚 方 市

(市長公室 広報プロモーション課)

1. 趣旨及び背景

エフエムひらかたは、災害時の情報伝達手段として枚方市をはじめ、市内民間事業者等の出資により平成9年に開局し、平常時には地域情報や市政情報等を発信するコミュニティFM局としての役割を担ってきました。設立以降、インターネットやSNSが普及し、電波放送が担ってきた即時性のある情報伝達手段の多様化が進む一方、ラジオの聴取率が低迷するなど同社を取り巻く社会環境が大きく変化しています。

本市では、災害時の情報伝達手段確保の観点から同社への平時の放送委託を継続し、支援してきましたが、この間のインフラ環境等の変化を踏まえ、情報伝達手段としてのFM放送の効果検証を行い、同社への関与のあり方について取りまとめるものです。

2. 効果検証について

次の3項目について効果検証を行ったうえで、今後の市の関与のあり方を取りまとめるものです。（※詳細別紙）

(1) 災害情報伝達手段としての有用性

- 災害時の情報伝達環境の変化
- エフエムひらかたの聴取率
- 災害時における活用実態
- 災害時における情報収集
- 高齢者における情報収集手段
- 災害時における情報伝達手段としての活用考察

(2) 平常時の市提供番組の効果

- 市提供番組の発信効果についてのヒアリング調査

(3) 経営戦略プログラムの検証

- 災害時の放送体制の確保
- リスナーの拡大
- 安定した財務基盤の確立

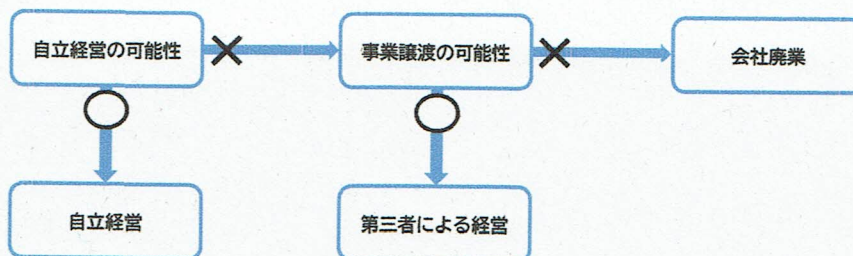
3. 市の関与のあり方について

検証内容で示しましたエフエムひらかたに関しての効果検証を踏まえると、これまでと同様に本市が多額の放送委託料を継続的に同社に投入し、平常時、あるいは災害時の情報伝達手段として効果を最大限に引き出すことは、困難であると考えます。

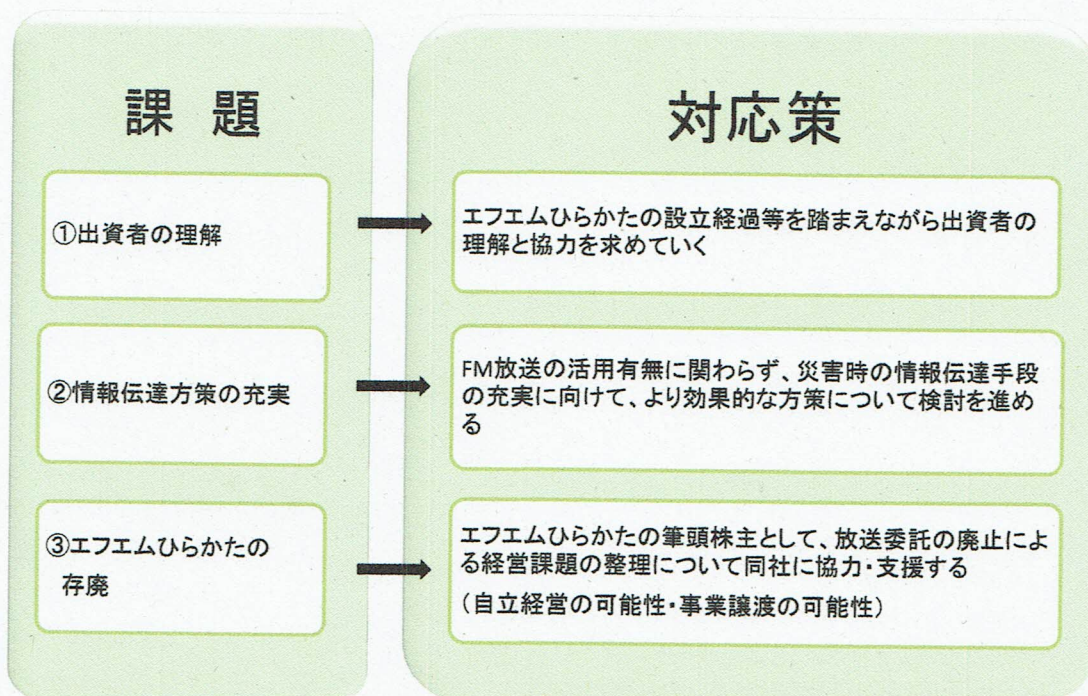
今後、放送委託料の廃止に向けた取り組みを進めるとともに委託料廃止による経営課題（自立経営・事業譲渡の可能性）の整理について同社に協力・支援を行います。

なお、課題整理に要する期間については、同社の決算状況を踏まえ、放送委託を継続するものです。（令和3年度末まで）

※経営課題整理のイメージ



4. 放送委託料の廃止に伴う課題について



5. 今後のスケジュール概要(予定)

